

加賀電子株式会社  
2025年3月期（第57期） 第1四半期 決算

主な質問と回答

決算発表日：2024年8月8日（木）

<ご留意事項>

当社は第1四半期においては決算説明会を開催しておりませんが、決算発表後のアナリスト、投資家とのIR面談での質疑応答を「主な質問と回答」としてまとめました。全てをそのまま書き起こしたのではなく、当社の判断で簡潔にまとめたものであることをご了承ください。

また、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があることをご了承ください。

**質問：1Qの営業利益が会社計画に対して上振れした要因は何か。**

回答：会社別では加賀電子が、セグメント別では電子部品とEMSが社内計画に対して上振れました。今期、特に上期は在庫調整の影響を受ける前提の計画を組んでおりますが、一部有力顧客においては想定以上に調整が解消していることもあり、それらが上振れに寄与しました。

**質問：2025年3月期の見通しについて教えてほしい。**

回答：2025年3月期の見通しにつきましては、2024年3月期にありましたスポット需要はなくなり、一部大口取引の縮小と在庫調整の影響が継続することを前提としております。足元においても在庫調整の影響は継続しており、本格的な需要回復は下期からと想定していますが、1Q時点では、会社計画に対して上振れ基調の順調なスタートを切っております。

**質問：現中計で掲げているM&A目標が実現していないが、今後実現できそうなのか見通しを教えてください。**

回答：当社が属する電子部品・半導体の専門商社業界には、上場会社では30社程度、非上場も含めると100社以上存在しており、将来、業界再編は不可避と考えております。当社は、創業60周年にあたる2028年度には「売上高1兆円企業の実現」を長期目標に掲げており、この達成に向けて、現中計の中では、自立成長に加えて新規M&Aを成長ドライバの両輪に位置付けております。「1兆円企業」の目標達成に向けて、引き続き努力してまいります。

**質問：株式分割を実施する理由は何か。**

回答：東京証券取引所は、個人投資家が投資しやすい環境を整備する目的から、望ましい最低投資金額の水準を「50万円未満」と明示しています。株式の売買は、原則100株単位で行われておりますので、1株当たりの株価にすると「5,000円未満」ということとなりますが、当社の株価は、現状5,000円台前半で取引引きされており、東証の求める水準を上回っております。よって当社は、当社株式の「流動性向上」と「投資家層のさらなる拡大」を目的として、本年10月1日より、普通株1株につき2株とする株式分割を実施することといたしました。

以上